

事業所名:グループホーム宝森

作成日:平成22年12月13日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束にあたる両手の拘束がある ・夜間、起き出し、眠らない ・一人で車椅子に移乗し、転倒の危険がある ・衣類を脱ぎ捨て、オムツを外してしまう	両手の拘束を外す	夜間帯において、夜勤者が対応する ・夜間の見回りを頻回にする ・起き出した時は、ホールで会話する ・衣類を脱いだり、オムツを外した時は、その都度対応	2か月
2	35	地震、水害時を想定した訓練を行っていない	訓練を実施する	・施設全体会議で話し合いを持つ ・運営推進委員会を通して、消防団を含め、話し合いを持つ ・来年度、4月の訓練実施の計画を立てる	5か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。